

平成 21 年度 国立大学法人三重大学初任者研修参加報告

工学部工学研究科 技術部 実験実習工場・支援グループ

鈴木義和

suzumori@mach.mie-u.ac.jp

1. はじめに

平成 21 年度国立大学法人三重大学初任者研修が、平成 21 年 12 月 10 日（木）～14 日（月）の 3 日間、三重大学総合研究棟Ⅱ第 2・3 会議室で開催され、23 名が参加した。工学部から 2 名の参加があり、その中で技術部からは、私 1 名が参加したので、以下の報告をする。

2. 研修内容

目的：新たに採用された職員に対し、法人職員としての心構えや組織の現状を把握させるとともに、業務遂行に必要な基礎知識を習得させること

研修期間：平成 21 年 12 月 10 日（木）～14 日（月）の 3 日間

研修会場：総合研究棟Ⅱ第 2・3 会議室 メディアホール（14 日のみ）

日程及び・12 月 10 日（木）

内容 ・ 開講式

局長講話「三重大学について」（事務局長）

演習 課題研究 1 「環境の変化と我々に期待される役割」意見交換、発表（YFA Office）

演習 課題研究 2 「仕事がうまくいきません」意見交換、発表（YFA Office）

演習 課題研究 3 「職場の無駄を考える」ブレインストーミング、
原因追求型特性要因図（学長顧問）

12 月 11 日（金）

先輩からの体験談（総務部総務課・病院職員係より各 1 名）

講義Ⅰ「就業規則について」（職員チーム副課長）

講義Ⅱ「文書処理について」（総務課長）

講義Ⅲ「情報セキュリティについて」（情報基盤課長）

特別講演「新人に求められるもの」（本田技研工業株式会社 鈴鹿製作所 総務課長）

勢水丸の見学（松阪港）

12 月 14 日（月）

講義Ⅳ「接遇について」（YFA Office）接遇研修に合流した為、受講者は 33 名。

閉講式

3. おわりに

1 日目は、三重大学の運営や組織についての講話を頂き、その後、5 グループに別れて意見交換を行い、話し合った結果を発表した。全ての課題研究のグループが違った為、他の受講者の方と自分の職場について話すことができた。

2 日目は、先輩からの体験談を 2 名の方よりお話を頂いた後、2 グループに別れ先輩と入社してから悩んでいることや業務を効率よくやる方法等を話し合った。その後、就業規則等についての講義を頂いた。特別講演では、新人に求められるものについてお話を頂き、とても身近な話に感じる事が出来た。

3 日目は、接遇のやり方を学ばして頂き、様々な対応の仕方等を実践できることができた。また、言葉使いや文章の正しい使い方を理解することができた。

今回の研修を終えて、自分から話すことができなかった。しかし、職場環境の違いや業務の内容等が聞くこと、また、話すことができたのは小さいことだが進歩だと思う。今後、その進歩を大きなものに変え、これからの自分に活かしていきたいと思う。